

会場:5-3

分科会(1)

知る

考える

最新事情を“知る”・スキルアップを“考える” 変化する社会の最新事情と 新たに求められるスキルとは？

今、キャリア教育を取り巻く環境は大きく変化していきま
す。求められている教育内容、キャリア教育を実践する
ための体制、企業や地域の人や保護者などこれまで
教育の周縁と考えられていた人たちの意識など、い
ろいろな面で数年前と比べても大きく変わろうとして
いる・・・そこで、今何が変化してきているのか、そのた
めに、キャリア教育コーディネーターはどう対応するこ
とが求められているのか？必要な知識やスキルにつ
いて学び、共に考える場とします。

●主なコンテンツ●

- キャリア教育を取り巻く環境の変化
- 新たに求められる資質・能力とは
- 若者の状況と国の施策
- キャリア教育を進めるためにできることとは？

●講師

経済産業省経済産業政策局産業人材政策室
産業労働専門職 橋本 賢二

●ファシリテーター 難波美都里

(NPO法人南大阪地域大学コンソーシアム)

会場:5-4

分科会(2)

知る

考える

活かす

キャリア(活動の仕方)を知る・考える・活かす キャリア教育コーディネーターの 活動現場

キャリア教育コーディネーター資格を取得したあと、
どのように活かしていけばいいのでしょうか？一人
では出来ないことも何人か集まればアイデアがでて
きます。ひとつは、「関キャリア」(関西のキャリア教育
コーディネーター資格保持者・講座修了生が集まる)
・・・たちががりの経緯と、開発したプログラムを
知り・プチ体験してもらいます。もう一つは福井での
キャリア教育コーディネーター第1号となる活動。地
域の活動に、キャリア教育の視点を持ってどのよう
に関われるのか、その可能性にせまります。

●主なコンテンツ●

- 受講のきっかけ
- 受講後の開拓、活動
「いま」と「これから」について

●事例発表者●

- ・田中 早百合 (大阪府)
- ・水野 由美子 (大阪府)
- ・菊 祥行 (福井県)

●ファシリテーター 荒川 有紀

(NPO法人JAE)

会場:5-6

分科会(3)

知る

考える

活かす

キャリア教育の事例を知る・活かす ～キャリア教育 校種実践事例～

校種のニーズに合わせた実践事例を知ることによ
って、学校現場で何が求められているのか、また、
コーディネーターが入ったことによって、どのような
変化・効果があったのかを探ります。また、事例を通
して自身地域でどんなプログラムができるのかを考
え・今後のプログラム開発などに活かしていくことも。
自身の地域また各校種でプログラムが実施できる
状態をイメージしどのようなスキル・関係性が必要
なのかの学びの場が必要と考えるきっかけになれば
と考えています。

●事例発表者●

伊勢みゆき(宮城県)

「石巻から発信！ 地元企業と小学校のコラボ授業」

権堂 千栄実(福岡県)

「中小企業と連携したアクティブラーニング授業」

高秀 章子(東京都)

「スポーツを活用したキャリア教育」

●ファシリテーター 塩見優子

(NPO法人JAE)

会場:5-7

分科会(4)

考える

活かす

「キャリア教育の未来を“考える”」 ～アクティブ・ラーニングを理解して、 キャリア教育プログラムを開発する～

教育現場のニーズにこたえる取り組みのコーディネートを実現するためには、授業設計の視点をもつことが重要。現場のニーズにあわせた主体的で協働的な学び(アクティブ・ラーニング)のあり方を、プログラム開発を通じて学んでいきましょう。キャリア教育の視点にたった多様なプログラムの事例や、アクティブ・ラーニングなど注目されている授業手法について知り、自身でも学校ニーズにあわせたプログラム開発ができるようにエッセンスを習得することを目的としています。

キャリア教育プログラムの分析から、 プログラム開発に挑戦する時間です！

●主なコンテンツ●

- ーキャリア教育プログラムの分析
異なる3つのテーマのキャリア教育プログラムの授業設計を分析。
- ーグループワーク
設定された条件に基づき、キャリア教育プログラムの開発

●ファシリテーター 奥野 麻弥、佐藤 敦
(株式会社 キャリアリンク)

会場:5-1

分科会(5)

知る

活かす

「しくみを“知る”・“活かす”」 ～行政や教育委員会、地域の取り組みを 解体！ミニパネルディスカッション～

キャリア教育コーディネーターが地方行政と連携してキャリア教育を推進した事例をパネルディスカッション形式で紹介し、行政の計画に連携した事業事例や、仕組みがないところにしかけをして事業化した事例など、地域教育に貢献する3団体の取り組みやノウハウを解体します！今後、地域で活躍できるキャリア教育コーディネーターになるために、自地域での取り組みに活かすことを目的としています。

●登壇者 ●

坂野充 (NPO法人JAE 代表理事)

ー東大阪で協議会を軸とした産学連携の仕組みづくり

山崎賢治 (NPO法人ハーベスト)

ー市民講師を活用した地域での人材育成の仕組みづくり

神部愛 ((有)オーシャン・トゥエンティワン)

ー高校へのコーディネーター派遣事業

●ファシリテーター 若江 真紀

(株式会社キャリアリンク)